

令和7年11月13日

令和7年度第8回教育委員会定例会議録

鹿児島県教育委員会

令和7年度第8回教育委員会定例会議録

日時 令和7年11月13日（木）
13時00分～15時00分

場所 垂水市立垂水中央中学校（体育館）

出席者
地頭所教育長
小屋 敷 員
堀 江 員
馬 場 員
桶 谷 員
中 村 員

(事務局職員)

紺 屋 教育次長兼生徒指導総括監
西 小野 参事 兼 文化財課 長
兼 廣 廣 総務 福利課 長
中 島 教職員課 長
疋 田 義務教員課 長
吉 元 高校教育課 長
山 元 保健体育課 長
橋 口 社会教員課 長
江 畑 教育DX推進室 長
泊 総務福利課企画監
尾 堂 教職員課人事管理監（小中）
谷 川 教職員課人事管理監（県立）
瀬戸口 高校教育課生徒指導監
宮 永 高校教育課参考事長
原 田 大隅教育事務所長

議決事項

件 名	提 案 理 由	審議の状況	採決の次第
議案第 1 号 教育委員会の事務の点検・評価に関する報告書について	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成しようとするものである。	特記事項なし	決 定
議案第 2 号 令和 8 年度教育委員会の人事異動方針及び教育委員会事務局等と公立学校の人事異動の重点について	令和 8 年度の人事異動を行うに当たり、その方針及び教育委員会事務局等と公立学校の人事異動の重点を定めようとするものである。	特記事項なし	決 定
議案第 3 号 鹿児島県学校職員の船員作業手当支給規則の制定について	鹿児島県立鹿児島水産高校の実習船における乗船実習に従事する職員に対しては、現在、日額旅費として航海日当を支給しているところだが、人事院規則及び鹿児島県学校職員の特殊勤務手当に関する条例の改正に伴い、航海日当を特殊勤務手当（船員作業手当）として支給するよう、支給額等を定めた規則を制定しようとするものである。	特記事項なし	決 定
議案第 4 号 鹿児島県学校職員の漁獲手当支給規則等の一部を改正する規則の制定について	鹿児島県学校職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正（船員作業手当の新設）に伴い、当該条例の条ずれが生じたことから、関係規則の条ずれ改正をしようとするものである。	特記事項なし	決 定

件 名	提 案 理 由	審議の状況	採決の次第
議案第 5 号 鹿児島県立高等学校学則及び鹿児島県立中学校学則の一部を改正する規則の制定について	年度初めの準備等の期間を確保し、円滑な学校運営に資するため、学年始休業日を見直すことに伴い、所要の改正をしようとするものである。	特記事項なし	決 定
議案第 6 号 教育委員会事務局職員の懲戒処分について	事務局職員の非違行為について、公務員もしくは教育公務員としての責任を問おうとするものである。	特記事項なし	決 定
議案第 7 号 学校職員の懲戒処分について	学校職員の非違行為について、教育公務員としての責任を問おうとするものである	特記事項なし	決 定
議案第 8 号 学校職員の懲戒処分について	学校職員の非違行為について、教育公務員としての責任を問おうとするものである	特記事項なし	決 定
議案第 9 号 令和 7 年度鹿児島県優秀教職員表彰の被表彰者の決定について	令和 7 年度鹿児島県優秀教職員表彰の被表彰者を決定しようとするものである。	特記事項なし	決 定
議案第 10 号 鹿児島県スポーツ推進審議会委員の任命について	鹿児島県スポーツ推進審議会委員の任期満了に伴い、次期の委員を任命しようとするものである。	特記事項なし	決 定

会議要旨

1 開会

2 会議の公開等について

報告第1号、報告第2号、議案第6号から議案第10号まで及びその他(6)は、非公開で審議する旨教育長から発議があり、全会一致で議決された。

3 令和7年度第7回教育委員会定例会会議録について

令和7年度第7回教育委員会定例会の会議録について、承認する旨、教育長から発議があり、全会一致で議決された。

4 大隅地区の教育概況

〈大隅教育事務所長が資料に沿って説明〉

〈質疑〉

(小屋敷委員) 県内の他の地区と同様に、小規模校や複式学級を有する学校が多く、事務所が一丸となって対策に取り組んでいる様子がよく分かった。児童生徒数が減少傾向にあるようだが、義務教育学校の設置や各小・中学校等の統合に関する動きについて把握していただけたい。

(大隅教育事務所長) 今年度県民週間で表彰を受けた児童が在籍する伊崎田小学校が、来年度には施設一体型の伊崎田小・中学校となる予定である。

また、鹿屋市においては、鶴峰小学校が吾平小学校に統合されることが決定している。他にも児童生徒が減少傾向にあることから、各市町では、学校統廃合に向けて説明会を開いたり、再編に向けた検討を始めたりという動きはあるが、具体的なことはまだ何も決まっていない。

(小屋敷委員) 再編等の動きは、設置管理者である市町村が中心となるので、情報の把握はタイムラグがあるとは思うが、今後、小中学校の統廃合や義務教育学校の設置等に向けての取組が始まっていく市町村もあるかもしれない、教育事務所としても支援をしていただければと思う。

山村留学実施校が8校、特認校が17校あるが、この教育の実施について、教育事務所としてはどう考えているか。

(大隅教育事務所長) この制度を実施している学校だからというわけではないが、学校訪問と体育大会の様子等を視察するようにしている。例えば、山村留学を実施している錦江町の田代小学校は、今年度小規模校の再編統合があった学校である。そのような学校には、学校訪問等を行い、新たな環境で子供たちが順調に馴染んでいるかどうか等を注視するようにしている。山村留学は町が実施しており、小規模特認校は市が実施している。町の方では、特認校制度を残して欲しいという住民の声もあるようだが、少ない人数を奪い合うことになるため、町では実施できないと町教育長から聞いている。

(桶谷委員) 九州圏内の学校医の会議に出席した際に、不登校の状況がピークアウトを迎えた県がいくつかあった。令和7年度については、昨年度の同時期と比較しても明らかに増加しているのか。

(大隅教育事務所長) 昨年の同時期と比較すると、概ね同じくらいの数値である。新規の不登校については、9月時点では小学校は昨年度より少ない状況はあるが、このままの推移でいけば、ほぼ昨年度並みになると捉えている。そのため管内においては、ピークアウトとまで言えない状況である。

〈質疑終了〉

5 議案

議案第1号 教育委員会の事務の点検・評価に関する報告書について

- 教育委員会の事務の点検・評価に関する報告書を作成しようすることについて —

〈総務福利課企画監が資料に沿って説明〉

〈質疑なし〉

〈議決〉

(教育長) 異議がないので、議案第1号は原案のとおり議決する。

議案第2号 令和8年度教育委員会の人事異動方針及び教育委員会事務局等と公立学校の人事異動の重点について

- 令和8年度の人事異動方針及び教育委員会事務局等と公立学校の人事異動の重点を定めようすることについて —

〈総務福利課長及び教職員課長が資料に沿って説明〉

〈質疑〉

(小屋敷委員) 事務局等の人事異動の重点の中の女性職員の登用において、「適性を十分考慮し、積極的な登用に努める」「配置割合の増加に努める」という点は、従前から重点として掲げていると思うが、登用の状況等については、今後この考え方が続くと考えてよいか。

(総務福利課長) 今年度の人事異動では、事務局においては、女性の管理職登用率が過去最多であったと認識しており、これから様々な働き方がある中で、引き続きこの重点に基づいて登用を進めていきたいと考えている。

(小屋敷委員) 小・中学校等の人事異動の重点の中で、「中学校においては、免許外教科担任の解消に努める」という部分に関して、数としては少なくなっているとは思うが、現状としては、免許外教科

担任がいるという理解でよいか。

(教職員課長) 免許外教科担任については、制度としての在り方と、教員の個々の専門性という2つの側面があるが、制度的な取扱いとしては、免許外教科担任制度を用いず、臨時免許状の制度を活用した対応に努めているため、現在は免許外の教科担任は0人である。しかしながら、専門教科以外の教科を担当するかどうかという問題は、臨時免許状の取得も含め課題が多いため、具体的には、臨時免許状の取得に加え、近隣校との兼務発令など様々な方法を駆使して解消に努めたいと考えている。

(小屋敷委員) 共通事項に「特別支援教育の指導力の向上等や教員の資質向上を図るために、教員交流研修など多様な交流を推進する」旨の記載があるが、これは交流研修以外にも、様々な交流を推進するという考え方で、例年と変わりがないという理解でよいか。

(教職員課長) そのとおりである。小学校と特別支援学校、中学校と特別支援学校、高校と特別支援学校といった校種間の交流が少しでも増えるようにと考えている。

〈議決〉

(教育長) 異議がないので、議案第2号は原案のとおり議決する。

議案第3号 鹿児島県学校職員の船員作業手当支給規則の制定について

— 鹿児島県学校職員の船員作業手当支給規則を制定しようとするについて —

〈教職員課長が資料に沿って説明〉

〈質疑なし〉

〈議決〉

(教育長) 異議がないので、議案第3号は原案のとおり議決する。

議案第4号 鹿児島県学校職員の漁獲手当支給規則等の一部を改正する規則の制定について

— 鹿児島県学校職員の漁獲手当支給規則等の一部を改正する規則を制定しようとするについて —

〈教職員課長が資料に沿って説明〉

〈質疑なし〉

〈議決〉

(教育長) 異議がないので、議案第4号は原案のとおり議決する。

議案第5号 鹿児島県立高等学校学則及び鹿児島県立中学校学則の一部を改正する規則の制定について

— 鹿児島県立高等学校学則及び鹿児島県立中学校学則の一部を改正する規則を制定しようすることについて —

〈高校教育課長が資料に沿って説明〉

〈質疑〉

(小屋敷委員) 高等学校等の始業式、入学式の日程は今後いつになるのか。

(高校教育課長) 今回の改正により、4月6日までが学年始休業日となるので、一般的に7日が始業式、8日が入学式となる予定である。

(小屋敷委員) 小・中学校の始業式、入学式との関連等についてはどのように把握しているか。

(高校教育課長) 小・中学校については、市町村教育長会と連携しており、同様の趣旨で検討が進められていると聞いている。今回の改正予定については情報共有を行っており、特に入学式については、児童・生徒や保護者も参加するため、配慮が必要であり、挙行日が重なることは好ましくないとの認識で一致している。

〈議決〉

(教育長) 異議がないので、議案第5号は原案のとおり議決する。

6 その他

(1) 鹿児島県教育委員会職員採用選考試験（再採用）の実施について
—鹿児島県教育委員会職員採用選考試験（再採用）の概要について—

〈総務福利課長が資料に沿って説明〉

〈質疑なし〉

(2) 未来を創る鹿児島「教育の情報化」推進プランについて
—未来を創る鹿児島「教育の情報化」推進プランの改訂について—

〈教育DX推進室長が資料に沿って説明〉

〈質疑〉

(馬場委員) 組織体制の整備に関して、学校によってはあまり協力が得られ

ず、情報担当の教員が1人で頑張っているという状況があるということか。

(教育DX推進室長) 学校によっては、協力を得られていないところもあるとは思うが、DX化が進んでいる学校は、管理職の校長、教頭が積極的に取り組み、ペーパレス化等の具体的な方針を示すことで、職員に浸透していると考えている。外部有識者で構成される推進協議会においても、複数人で取り組まなければ個人がどれだけ声を上げても浸透しにくいという指摘があった。そのため、まずは管理職が主導し、校務分掌の一部として明確に業務として位置づけるなど、組織体制を整備することが重要である。今回の推進プランの改訂によりそのような体制整備が実現できれば、より校務DXが進むと考えている。

〈質疑終了〉

(3) 公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法等の改正に伴う今後の対応について

—公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法等の改正に伴う今後の対応について—

〈教職員課長が資料に沿って説明〉

〈質疑なし〉

(4) 令和7年度鹿児島県公立小・中・義務教育学校管理職任用標準試験の結果について

—令和7年度鹿児島県公立小・中・義務教育学校管理職任用標準試験の結果について—

〈教職員課人事管理監（小中）が資料に沿って説明〉

〈質疑なし〉

(5) 令和6年度児童生徒の問題行動・不登校等（鹿児島県公立学校）の状況について

—令和6年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の報告について—

〈高校教育課生徒指導監が資料に沿って説明〉

〈質疑〉

(馬場委員) 不登校の状況について、高等学校は前年と比較して100人減少しているが、これは何が要因なのか。

(高校教育課生徒指導監) 高等学校の不登校の状況が、前年度比で100人減少したことについて、不登校生徒への各種相談対応や学習支援も含めた早期の対応が、今回の減少に繋がったのではないかと分析している。また、令和5年度のデータと比較すると、不登校生徒の中で登校ができるようになった生徒の割合は、令和5年度は約51%程度であったのに対し、今回の調査では約55%程度となり、およそ4ポイント上昇している。この状況からも、不登校の生徒に対する支援の充実が一定の効果を上げていると考えている。

県教委としては、新たな不登校を生まない観点から、高校における魅力ある学校づくりに取り組んでおり、その成果については、来年度以降の経年推移を継続的に見て、分析する必要があると考えている。

〈質疑終了〉

7 教育長報告

報告第1号 鹿児島県体育施設等の指定管理者の候補者の選定について
(非公開)

報告第2号 鹿児島県上野原縄文の森の指定管理者の候補者の選定について
(非公開)

8 議案

議案第6号 教育委員会事務局職員の懲戒処分について
(非公開)

議案第7号 学校職員の懲戒処分について
(非公開)

議案第8号 学校職員の懲戒処分について
(非公開)

議案第9号 令和7年度鹿児島県優秀教職員表彰の被表彰者の決定について
(非公開)

議案第10号 鹿児島県スポーツ推進審議会委員の任命について
(非公開)

9 その他

その他(6) 令和7年度文部科学大臣優秀教職員表彰について
(非公開)

10 閉会